

素描の魅力

— 作家のアトリエから —



福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫、宇治山哲平、佐藤敬らの
素描とともに、関連する本画を展示。

平成29年 **6月28日(水) ~ 7月30日(日)**

■ 開館時間 **10:00~19:00** ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

■ 会 場 **大分県立美術館 3階 展示室B**

■ 観 覧 料 **一 般 300円(250円)**
大学生・高校生 200円(150円)

- ・()内は20名以上の団体料金 ・中学生以下は無料
- ・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
- ・学生の方は入館の際、学生証をご提示ください。
- ・コレクション展の半券で、本展が団体料金でご覧いただけます。また、本展観覧券の半券で、コレクション展が団体料金でご覧いただけます。
- ・本展及びコレクション展の観覧券をセットでお買い求めいただいた場合は、それぞれ団体料金でご覧いただけます。
- ・大分県芸術文化友の会 ひびKOTOBUKI 無料(同伴者1名半額)
- TAKASAGO 無料、UME 団体料金

■ 主 催 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
■ 共 催 大分合同新聞社
■ 後 援 大分県、大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレビ株式会社



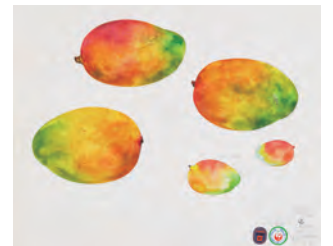
福田平八郎《菊》1925年



宇治山哲平《セディ1世の神殿》1965年



佐藤敬《中国風景》1941年



岩澤重夫《マンゴー》1972年

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

素描の魅力 — 作家のアトリエから —

素描は、人の目に触れることを前提に制作した「作品」ではありません。画家が日々の生活の中で目にする気になる対象や旅先の情景、頭に思い浮かんだイメージや作品の構想など、作品の元になるモチーフやイメージを気の向くままに描きとめたものです。写真のように対象を細部まで克明に写し取ったものもあれば、見た印象を鮮烈な色彩で写し取ったもの、また、気分にかかせて筆を走らせたものもあります。その臨場感あふれる生き生きとした描写や、即興性にとむ躍動するイメージは、完成した作品とは異なる独自の魅力を放っています。

本展は、当館のコレクションの中から、日本画の福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫、洋画の宇治山哲平、佐藤敬らの特長的な素描を精選してご紹介します。また、関連する本画も併せて展示し、彼らが日々なにを見つめ、いかにして作品を生み出そうとしていたのか、その創作の舞台裏に迫ります。



高山辰雄《春日浦風景・思い出》



高山辰雄《牡丹》1995年



佐藤敬《マニラ風景》1942年



福田平八郎《蓮》1925年



福田平八郎《鯽》1926年



岩澤重夫《九重》



宇治山哲平《アスワンの民家》1965年



宇治山哲平《地表》1959年

宇治山哲平《地表》下絵》1958年

関連事業

■ ギャラリー・トーク

日 時: 7月 1日(土) 13:30~14:30

7月14日(金) 18:30~19:30

場 所: 大分県立美術館 3階 展示室B

案 内: 当館学芸員

参加費: 無料 (要観覧券)

申 込: 不要

みる、つくる、かんじる

■ 「みんなの土曜アトリエ・体験から鑑賞まで」 ざっくり描こう! OPAM建ものスケッチ

日時対象: 7月29日(土)

10:30~12:00 4歳以上の未就学児とその保護者

14:00~15:30 小学生から一般

会 場: 2階 アトリエ

定 員: 各回先着30名限定

参加費: 無料

申 込: 不要

みる、つくる、かんじる

■ 「夜の大人の金曜講座・お話から体験まで」

日 時: 7月 7日(金) 18:30~19:30

素材と技術「触って見る素描画①水彩編」

7月21日(金) 18:30~19:30

素材と技術「触って見る素描画②/パステル・インク編」

7月28日(金) 18:30~19:30

美術からみた文化「まちかで見る!」

会 場: 2階 アトリエ

対 象: 中学生から一般

定 員: 15人程度

参加費: 無料

申 込: 不要



【交通のご案内】

・JR大分駅府内中央駅(北口)から徒歩15分・大分ICから車で10分